

平成 27 年（2015 年）11 月 14 日

センター試験の模試で偏差値 57.8 / 数学と世界史の計 3 科目で偏差値 60 突破
初挑戦の論述式の世界史は偏差値 54.1

～NII 人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」～

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所（NII、東京都千代田区、所長：喜連川 優）が取り組む人工知能（AI）プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」（プロジェクトディレクター：NII 情報社会相関研究系教授 新井 紀子）は本年度、株式会社ベネッセコーポレーションにご協力いただいて大学入試センター試験模試の「2015 年度進研模試 総合学力マーク模試・6 月」を受験し、5 教科 8 科目の合計で得点 511 点（全国平均 416.4 点）、偏差値 57.8 という好成績を達成しました。科目別でも、数学 I A（偏差値 64.0）、数学 II B（65.8）、世界史 B（66.5）の 3 科目で偏差値 60 以上を記録しました。これは、私立大学の 441 大学 1055 学部、また、国公立大学でも 33 大学 39 学部において、合格可能性 80%以上の成績に相当します。

また、学校法人 駿河台学園 駿台予備学校のご協力により、論述式で行われる個別学力検査（二次試験）に向けた「2015/2016 第 1 回（8 月施行）東大入試実戦模試」の地理歴史（世界史）と数学（数学〈文系〉、数学〈理系〉）も受験しました。初めて挑戦した世界史では、偏差値 54.1 という成績を残しました。

「ロボットは東大に入れるか」は、昭和 50 年代後半以降細分化された AI の分野を再統合することで AI 研究の新たな地平を切り拓こうと、平成 23 年度（2011 年度）に始まりました。大学入試問題は問題文を解析する自然言語処理をはじめ様々な技術が求められる統合的な課題で、点数と偏差値により成果を定量的に評価することが可能なタスクです。こうした特性を持つ大学入試問題に AI が挑戦することで、「AI が人間に取って代わる可能性のある分野は何か」といった問題を考える際の指標となりうる AI の進化の客観的なベンチマークを指し示すことが、本プロジェクトの目的です。

プロジェクトの具体的なベンチマークとしては、平成 28 年（2016 年）までに大学入試センター試験で高得点をマークし、平成 33 年（2021 年）には東京大学の入試を突破することを目標としています。

「ロボットは東大に入れるか」は、大学や企業、研究機関が参加し、東京大学受験に向けた模試の受験というタスクに取り組む共同研究プロジェクトです。各団体、または、複数の団体でつくるチームは、それぞれの研究目的に合致した科目の試験に挑戦します。各科目で最も優れた結果を残した団体、または、チームの得点を、本プロジェクトで研究・開発しているAIの総称である「東ロボくん」の成績としています。

「2015 年度進研模試 総合学力マーク模試・6月」で好成績を記録した数学と世界史の取り組みの詳細につきましては、本日発行しました以下のニュースリリースをご参照下さい。

- 「NII、富士通、名古屋大学のチームがセンター試験模試の数学で好成績」
http://www.nii.ac.jp/userimg/press_20151114-2.pdf
- 「日本ユニシスがセンター試験模試『世界史B』で好成績」
http://www.nii.ac.jp/userimg/press_20151114-3.pdf

「2015 年度進研模試 総合学力マーク模試・6月」並びに「2015/2016 第1回（8月施行）東大入試実戦模試」の成績概要は別紙の通りです。

以上

〈メディアの皆様からのお問い合わせ先〉

国立情報学研究所 広報チーム（担当：美土路昭一）

TEL：03-4212-2164

E-Mail：media@nii.ac.jp

【成績概要：2015 年度進研模試 総合学力マーク模試・6 月】

	国 語 (200)	数学ⅠA (100)	数学ⅡB (100)	英語(筆) (200)	英語(リ) (50)	物 理 (100)	日本史B (100)	世界史B (100)	5教科合計 (950)
全国平均点	105.4	45.5	42.8	86.0	24.6	49.4	46.6	45.9	416.4
得点	90	75	77	80	16	42	55	76	511
偏差値	45.1	64.0	65.8	48.4	40.5	46.5	54.8	66.5	57.8

〈注〉5教科8科目文系型(国、数2科目、英(筆記およびリスニング)、地歴2科目、理1科目)での受験者約11万6000人(受験者総数は約44万人)で集計した偏差値。科目名の下のカッコ内は各教科の配点。英語の(筆)は筆記、(リ)はリスニング。

協力：株式会社ベネッセコーポレーション

- ※ 数学2科目については、問題文を機械が理解可能な形式表現に変換する過程で、現在開発中および今後開発予定の部分(数式の意味解釈、文間の関係の解析など)に限り、一部人手による追加・修正を加えました。
- ※ 物理では、問題文を人手で機械処理可能な形式表現へと変更しています。

【「2015 年度進研模試 総合学力マーク模試・6 月」の成績による合格可能性判定結果】

	大学・学部・学科の数	合格可能性80%以上の 大学・学部・学科の数
国公立大	170 大学 570 学部 2,139 学科	33 大学 39 学部 64 学科
私立大	580 大学 1,723 学部 4,305 学科	441 大学 1,055 学部 2,406 学科
合 計	750 大学 2,293 学部 6,444 学科	474 大学 1,094 学部 2,470 学科

〈注〉「大学・学部・学科」数は、「進研マーク模試・6月」時点での大学コード発番数(大学院大学、通信制大学はのぞく)。

国公立大、センター試験利用私立大はセンター試験の入試科目・配点で集計した偏差値による判定。私立大は各大学・学部・学科の入試日程・方式の入試科目・配点で集計した偏差値による判定。「合格可能性80%以上の大学・学部・学科」数は、各大学・学部・学科の募集単位(入試日程/方式)から一つでも合格可能性80%以上に判定された募集単位(入試日程/方式)があれば対象とする。

協力：株式会社ベネッセコーポレーション

【成績概要：2015/2016 第1回（8月施行） 東大入試実戦模試（世界史）】

	問 1 (26) 西欧とアジアの国家体制の変遷 <600字以内の論述 1題>	問 2 (24) 都市間のヒトやモノの交流 <60~90字の論述 5題>	問 3 (10) 世界史上の文字と言語 <単語回答式 10題>	総計 (60)
学生平均点	4.3	6.5	6.4	17.2
得点	9	4	8	21
偏差値	61.8	44.4	57.0	54.1

〈注〉問題番号に続くカッコ内は各問の配点。学生平均点は現役、既卒あわせての平均点。世界史受験者数は3,488人（受験者総数は12,334人）。

協力：学校法人 駿河台学園 駿台予備学校

【成績概要：2015/2016 第1回（8月施行） 東大入試実戦模試（数学〈文系〉）】

	問 1 (20) 正方形と長方形の 周長と面積	問 2 (20) 2つの規則で小石を 移す確率	問 3 (20) 領域における1次式の 最大最小	問 4 (20) 2つの部分の面積が 等しい条件	総計 (80)
学生平均点	5.3	8.6	2.0	9.2	25.0
得点（結果点のみ）	4	-	5	3	12
偏差値（結果点のみ）	47.5	-	57.7	40.6	41.4
得点（満点とした場合）	20	-	13	6	39
偏差値（満点とした場合）	78.3	-	78.2	45.2	59.2

〈注〉「結果点のみ」は途中過程に対する加点を行わず、回答結果の正否のみについての加点を行った場合の得点と偏差値、
 「満点とした場合」は途中過程に対する加点を満点とした場合の得点と偏差値。表中の「-」は無回答だったことを示す。
 問題番号に続くカッコ内は各問の配点。学生平均点は現役、既卒あわせての平均点。数学〈文系〉受験者数は4,101人
 （受験者総数は12,334人）。

協力：学校法人 駿河台学園 駿台予備学校

【成績概要：2015/2016 第1回（8月施行） 東大入試実戦模試（数学〈理系〉）】

	問 1 (20) 2つの規則で小石を移す確率	問 2 (20) 整数解をもたないことの証明	問 3 (20) 3変数の1次式の最大最小
学生平均点	10.7	4.1	3.9
得点（結果点のみ）	-	-	2
偏差値（結果点のみ）	-	-	47.1
得点（満点とした場合）	-	-	20
偏差値（満点とした場合）	-	-	74.8

問 4 (20) 自然対数の底に関する不等式	問 5 (20) 複素数平面上の距離の積	問 6 (20) 四角錐の体積を二等分する平面	総計 (120)
2.9	4.2	5.3	31.1
-	0	-	2
-	37.6	-	35.1
-	0	-	20
-	37.6	-	44.3

〈注〉「結果点のみ」は途中過程に対する加点を行わず、回答結果の正否のみについての加点を行った場合の得点と偏差値、
 「満点とした場合」は途中過程に対する加点を満点とした場合の得点と偏差値。表中の「-」は無回答だったことを示す。
 問題番号に続くカッコ内は各問の配点。学生平均点は現役、既卒あわせての平均点。数学〈理系〉受験者数は8,162人
 （受験者総数は12,334人）。

協力：学校法人 駿河台学園 駿台予備学校

※ 数学（文系、理系）については、問題文を機械が理解可能な形式表現に変換する過程で、現在開発中および今後開発予定の部分（数式の意味解釈、文間の関係の解析など）に限り、一部人手による追加・修正を加えました。